

R3年度 看護職員研修・交流会

1. 目的：他施設で働く看護職員との交流を通し、質の向上、離職防止を図る。
2. 対象：福祉施設・医療施設等に勤務する看護職員、訪問看護師
3. 定員：30名/回
4. 会場：長崎県看護キャリア支援センター（佐世保市平瀬町3番地1）

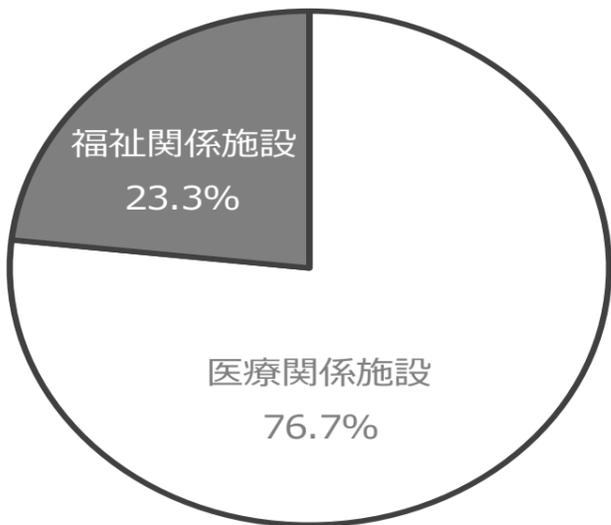
5. 研修内容

回	日程	時間	内容	講師
1	7月28日(水)	13:00~16:00	看護師ならではの認知症ケア	佐世保市総合医療センター 認知症看護認定看護師 竹下 良信 先生
2	10月23日(土)	13:00~16:00	多様な職場で働く看護職員の働き方やキャリアアップについて	前長崎県看護協会会長 副島 都志子 先生
3	1月18日(火)	10:00~12:30	緩和医療 ～終末期看護 アドバンスケア～	佐世保市総合医療センター 緩和ケア認定看護師 瀧口 幸人 先生
		13:30~16:00	皮膚排泄ケア ～最新の皮膚ケア～	佐世保共済病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 前田 紹美 先生

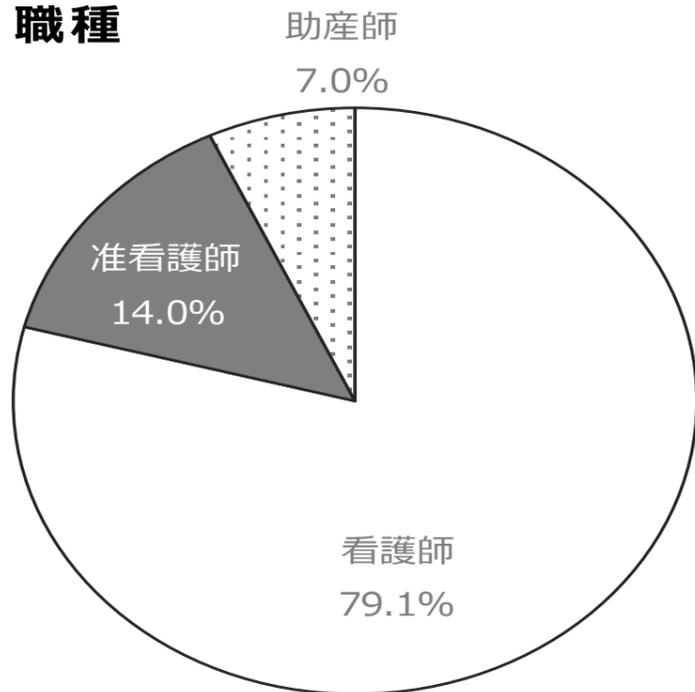
アンケート結果

回答数により、実際を受講者申込み数と違いがあります。

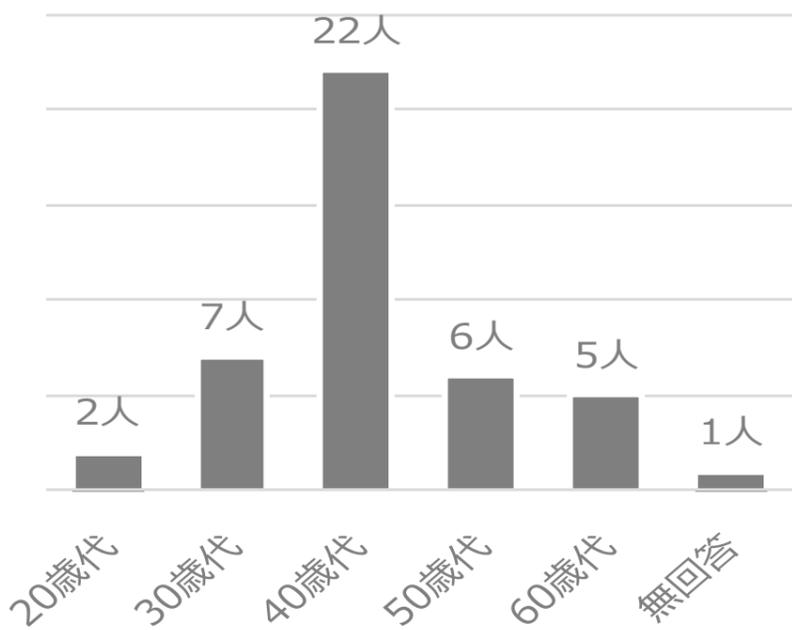
施設



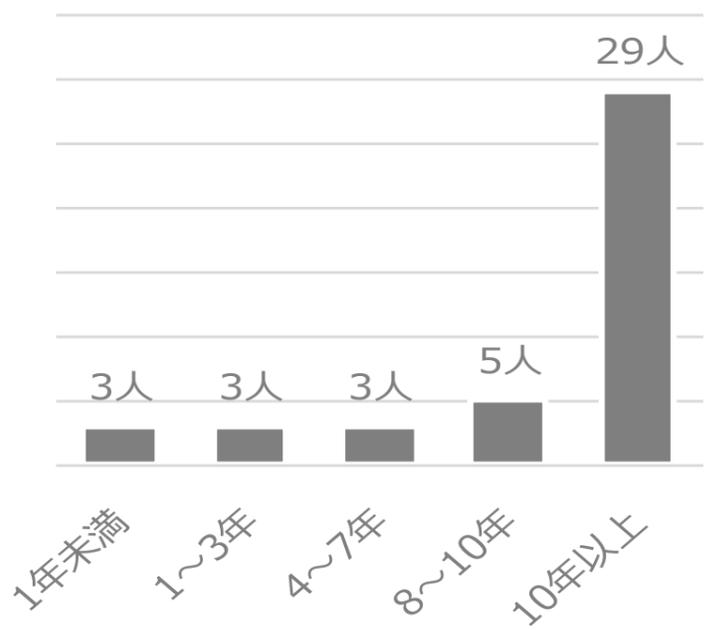
職種



年齢

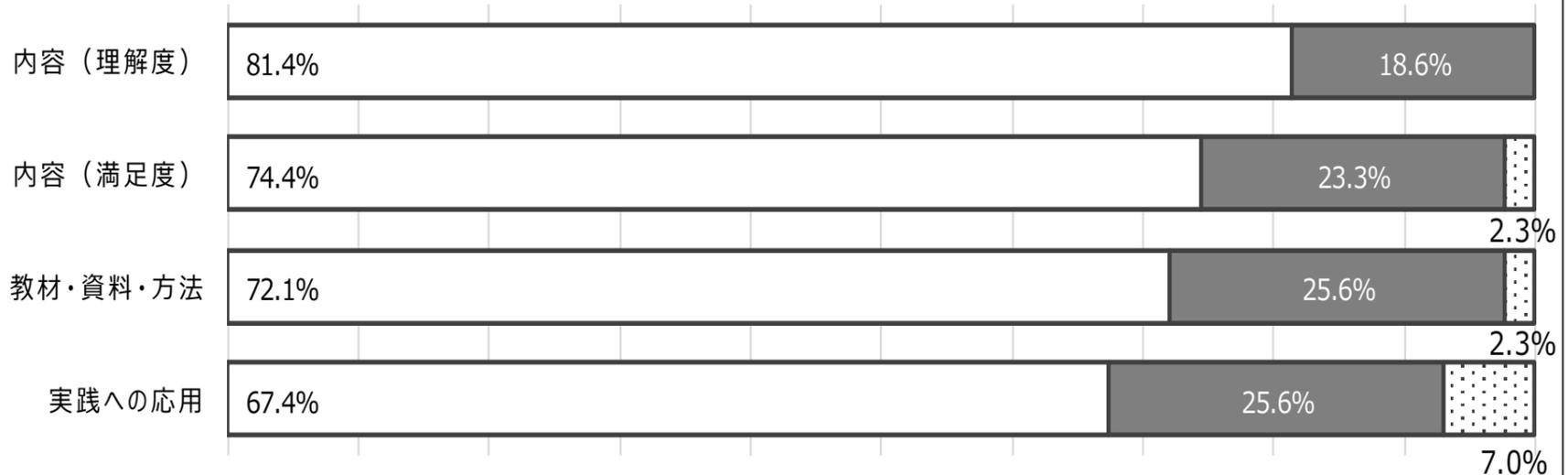


現場の経験

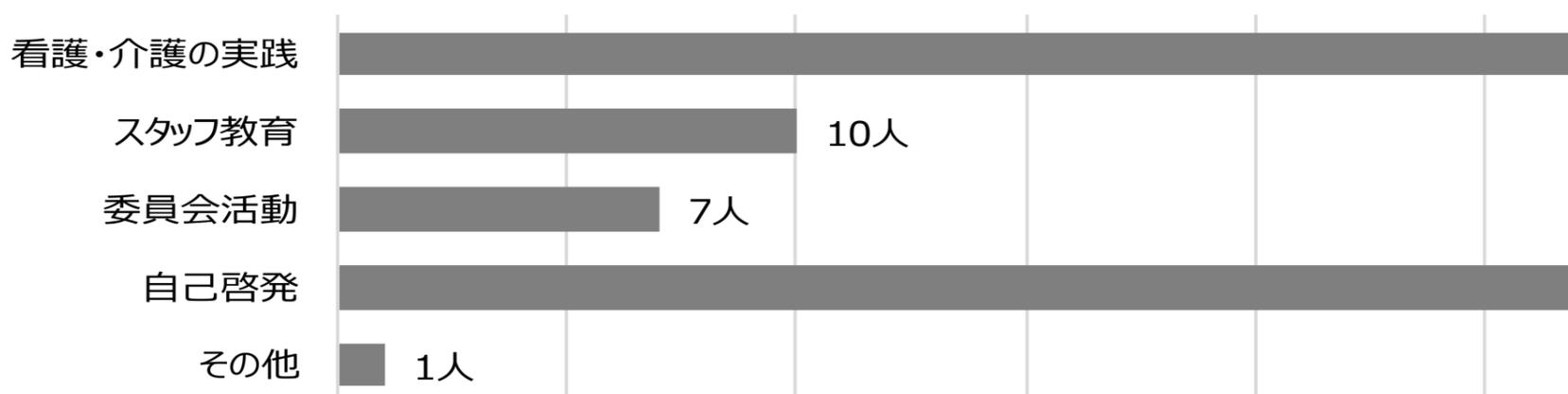


内容について

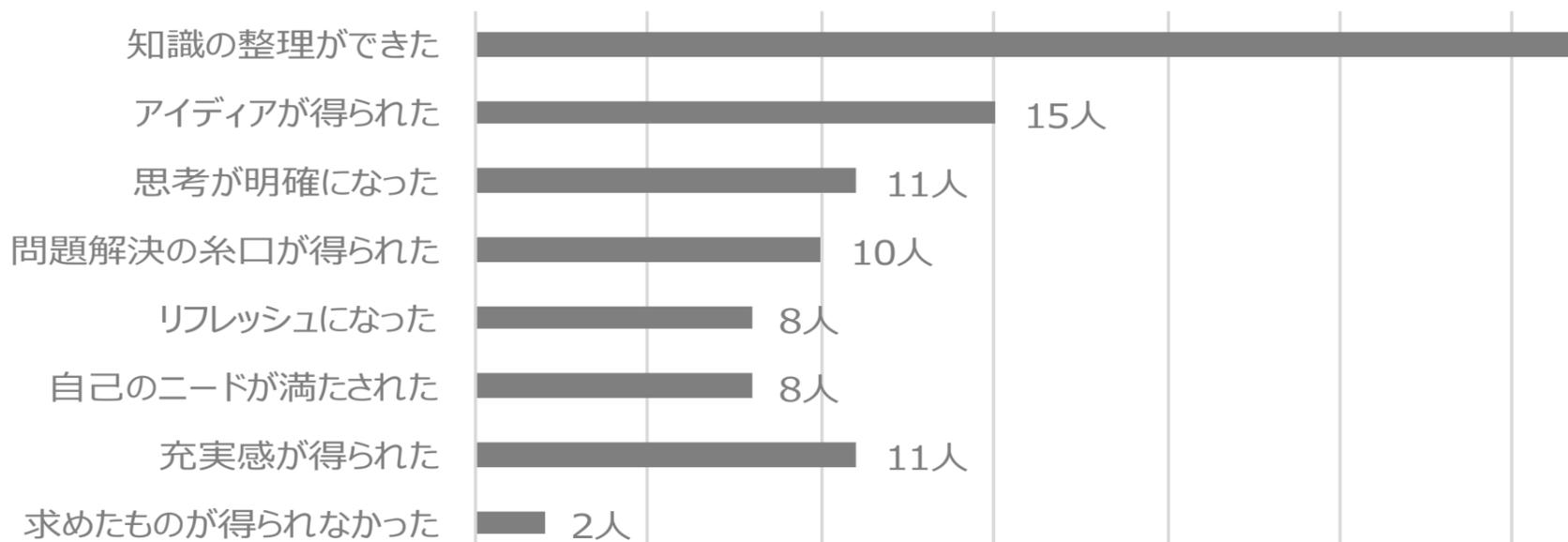
□できた ■まあできた ▨ややできなかった



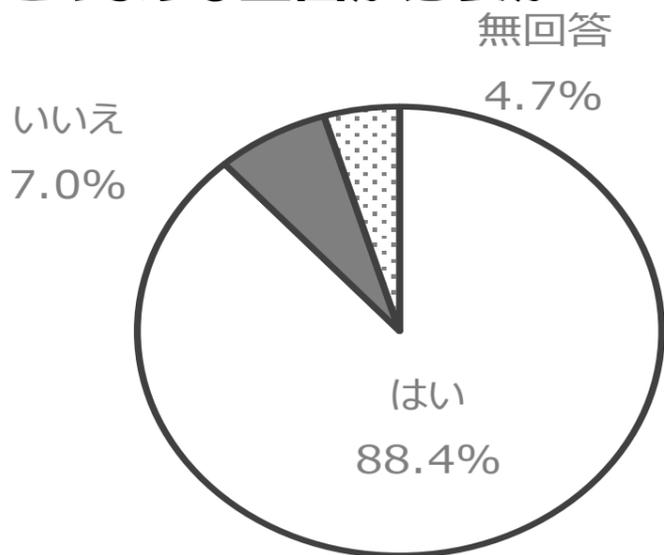
今後の活用(重複回答可)



研修全体を通しての学び (重複回答可)



次年度もこのような企画が必要か



受講者数	46人
回答者数	43人
回答率	93.5%

R3年度 看護職員研修・交流会

まとめ

今年度は、当センターで3回開催し、第3回目のみハイブリッド研修に変更した。30施設（クリニック6施設、病院11施設、福祉施設13施設）から44名（職種は、助産師1名、看護師35名、准看護師8名）の申し込みがあり、地区別にみると、県南地区11名、県央地区9名、県北地区24名であった。研修参加率は、第1回目78.3%、第2回目56.3%、第3回目61.3%で、研修キャンセルの理由としては、ほとんどが勤務の都合であった。研修後アンケートによると、毎回、内容の理解度・満足度は高評価で、知識の整理ができ、実践への活用だけでなく、スタッフ教育にもつながるという意見が多かった。また、医療施設と福祉施設の看護職員とのグループワークは、情報の共有や仲間づくりにおいても充実感が得られる研修会・交流会であった。次年度も開催を望む声が多く、ニーズに応じた内容で継続したい。